



校長室だより

武生第五中学校 校長室

令和7年10月20日(月)

第12号



白山地区戦没者慰霊祭

9月23日に白山地区戦没者慰霊祭があり参加させていただきました。世界では戦争や紛争は現在もなくならないですが、大切なものために命を捧げた英霊の皆様方を慰霊する機会をいただきました。この地区でも約180名の方々が亡くなられたということで、厳粛な中、式は執り行われました。

少し前に鹿児島県の知覧という町に行く機会があり、知覧特攻平和会館というところに行ってきました。特攻隊の半数近くの439名が飛び立っていった地なのですが、福井県出身者も8名いたことを確認できました。悲しくつらい気持ち、何とも言えない気持ちとなり、慰霊祭でも同じ気持ちになりました。戦争はしてはいけない、過ちを繰り返さない未来を願わずにはいられませんでした。



県中体連南越支部秋季新人大会



地区の新人大会が9月26、27日に行われました。3年生が抜けたチームにとっては最初の公式戦で、来年の夏の大会に向けた始まりの大会でした。勝負も大事でしたが、今の自分を知る貴重な機会だったと感じました。そして次にはどうなりたいのか、その

ためにはどうするのか、といったマインドセットが構築できる瞬間でもありました。次の目標は見つけられましたか？

県中体連秋季新人大会

16日に行われた県バドミントン競技に地区大会で出場権を得たバドミントン部・クラブチームの選手が、大会にそれぞれ参加しました。現時点での福井県の中学生最高峰の大会です。ここに参加した選手たちは、来シーズンの夏にどうなっていたいかのイメージがより見えてきたと思います。ここからどうするのかで実力が変わります。昔から力は持っているもの、実力は本番で発揮できるものと言われます。この大会の結果がすべてではありません。何を積み重ねていくかで実力が変わってきます。頑張れ五中生！！



後期生徒会選挙終了する

生徒会役員は、生徒会活動や学校生活を充実したものにするため、とても大切なものがありますが、なぜ選挙で決定していくかご存じですか？実は学校のねらいとして、民主主義を体現し、習得していく中で、実際の選挙活動から仕組みや世界観を集団生活の中で学び、世の中に出たときに意思決定ができ、参加できるようにというねらいがあり行われているようです。現在、日本の政治の世界も大きな変革の時期に来ているように感じます。これからの若者が政治に関心を持ち、参画し、日本を作っていくってほしいという学校や国の教育のねらいがあるのです。新会長・副会長をはじめ執行部の皆さん、五中をよろしく願います。